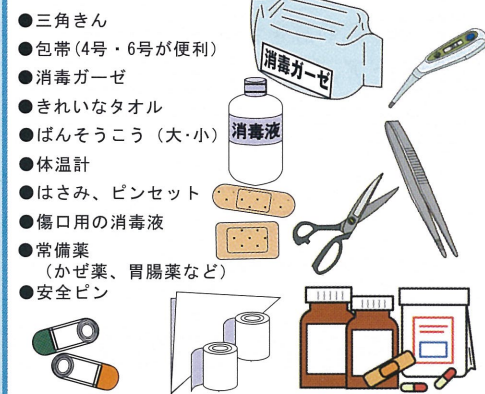


3. 日頃の備えとして

◎避難するときの持ち出し品

- 携帯用飲料水
- 食品(カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
- 貴重品(預金通帳、印鑑、現金など)
- パスポートや運転免許証
- 緊急用品
 - ヘルメット、防災ずきん
 - 軍手(厚手の手袋)
 - 懐中電灯
 - 衣料(セーター、ジャンパー類)
 - 下着
 - 毛布
 - 携帯ラジオ、予備電池
 - マッチ、ろうそく(水にぬれないようにビニールでくるむ)
 - 使い捨てカイロ
 - ウエットティッシュ
 - 筆記用具(ノート、えんぴつ)



◎小さな子どもがいる家庭
・ミルク ・紙おむつ ・ほ乳びん

地震などの災害に対する日頃からの備えは、武力攻撃や大規模テロなどが発生し、避難をしなければならないような場合においても役立つものと考えられます。

◎備蓄品(3日分が目安)

- 飲料水 9リットル(3リットル×3日分)
- ご飯(アルファ米※) 4~5食分
- ビスケット 1~2箱
- 板チョコ 2~3枚
- 缶詰 2~3缶
- 下着 2~3組
- 衣類 スウェット上下、セーター、フリースなど



※アルファ米…一度炊いた米を乾燥させたもので、お湯や水を注ぐだけで食べられ、非常食としても活用できる。

さらに新聞紙や大きなゴミ袋は、防寒や防水に役立ちますので、備えておくとよいでしょう。

みなさんへご協力をお願い

住民の避難や被災者の救助などに関し、みなさんのご協力が必要です。こうした場合には、次のようなお願いをすることがあります(ご協力は任意であり、強制はいたしません)。ご協力いただくみなさんの安全確保には、十分配慮いたします。



このマークは、国民保護の措置を行う人や車両などを識別するための国際的な特殊標章です。

愛知県防災局防災危機管理課
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL. 052-954-6143 FAX. 052-954-6911 E-mail bosai@pref.aichi.lg.jp

愛知県の国民保護
<http://www.pref.aichi.jp/bousai/kokuminhogo/top/kokuminhogo-top.htm>

2010年2月 発行/愛知県

武力攻撃や大規模テロから 身を守るために

— 愛知県の国民保護 —

みなさんは、「国民保護」についてご存知ですか。国民保護とは、武力攻撃や大規模テロ等から、住民のみなさんの生命・身体・財産を保護することをいいます。こうした措置を実施するために、県は「愛知県国民保護計画」を作成しました。このリーフレットは、住民のみなさんが、武力攻撃や大規模テロ等が発生した場合にどのように行動すればよいのか、また、日頃から何を備えておけばよいのかをお知らせするものです。



1. 国民保護計画が対象とする事態

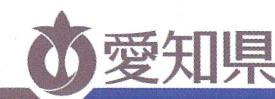
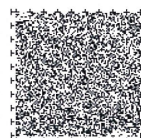
愛知県国民保護計画では、国の定めた国民の保護に関する基本方針において想定されている武力攻撃事態及び緊急対処事態を対象としています。

武力攻撃事態

- ① 着上陸攻撃
- ② ゲリラや特殊部隊による攻撃
- ③ 弾道ミサイル攻撃
- ④ 航空攻撃

緊急対処事態

- ① 石油コンビナート施設等の爆破
- ② 大規模集客施設等に対する攻撃
- ③ NBC攻撃
N(Nuclear:核)
B(Biological:生物剤)
C(Chemical:化学剤)
を用いた兵器による攻撃
- ④ 航空機等による自爆テロ



この2次元バーコードは音声コード(SPコード)といい、活字文書読み上げ装置で読み込め、そのページの情報を読み上げます。

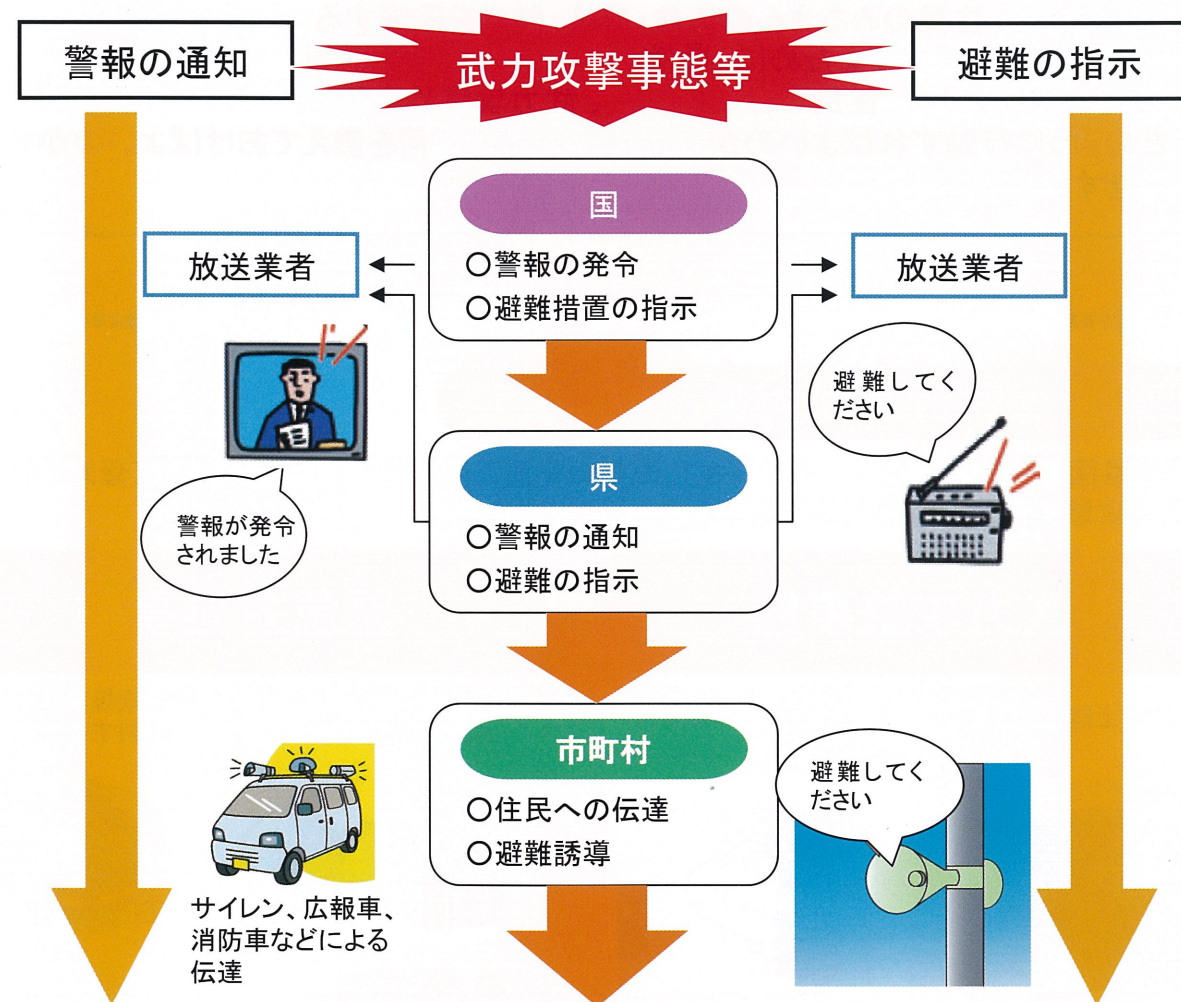


2. 住民のみなさんを保護するためのしくみ

国や県・市町村そして関係機関が行う避難・救援・被害の最小化のしくみは次のようになります。

避難のしくみ

県は国からの警報、避難措置の指示を受け、市町村や関係機関に警報の通知や避難の指示を行います。これを受け、市町村は防災行政無線などを使用して、みなさんに伝達します。また、避難が必要な市町村では、みなさんに避難の指示を伝達するとともに、避難の誘導を行います。

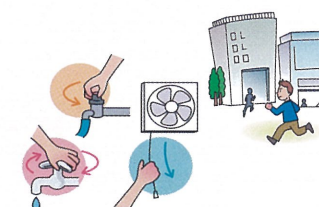


※サイレンの音は内閣官房の国民保護ポータルサイト(内閣官房)で聴くことができます。
URL <http://www.kokuminhogo.go.jp/>

◎ 警報が発令されたら

屋内にいる場合

- ・ドアや窓を全部閉め、ガス、水道、換気扇を止めましょう。
- ・ドア、壁、窓ガラスから離れて座りましょう。

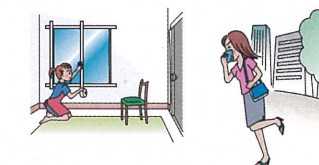


屋外にいる場合

- ・近隣の堅牢な建物や地下街などの屋内に避難しましょう。
- ・自家用車などを運転している場合は、できる限り道路外の場所に車両を止めてください。

◎ 武力攻撃やテロにNBC（核、生物剤、化学剤）が使われた場合

- ・口と鼻をハンカチで覆いながら、その場を直ちに離れ、外気から密閉性の高い屋内の部屋に避難しましょう。
- ・屋内では、窓を閉め、目張りによって室内を密閉し、できるだけ窓の無い中央の部屋か上の階へ移動しましょう。



◎ 避難の指示が出されたら

- ・丈夫な靴、長ズボン、長袖シャツ、帽子などを着用し、非常持ち出し品を持参しましょう。
- ・パスポートや運転免許証など、身分を証明できるものを携行しましょう。
- ・近所の人に声をかけましょう。
- ・避難の経路や手段などについて、県や市町村からの指示に従い適切に避難しましょう。



救援のしくみ

県は、市町村や赤十字社と力を合わせて、避難住民の救援活動を行います。また安否情報を収集し、みなさんからの問い合わせにお答えします。



被害の最小化のしくみ

県は、国や市町村、関係機関と協力して、武力攻撃等による被害をできるだけ小さくします。

